

インフォブリッジ、中国「2010年振り返り調査」の結果を発表

中国・インドを中心としたアジアでマーケティングリサーチおよびコンサルティング事業を行う INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.（会社所在地：中国香港 Managing Director 繁田奈歩 以下：インフォブリッジ）は、[2011年1月18日](#)、中国における「2010年振り返り調査」の結果を発表しました。

本調査は、中国三大都市に住む20代～40代男女インターネットユーザーにおける2010年印象に残ったニュースやブランドに関する意識の把握を目的としています。

【調査結果 TOPICS】

- ・ 2010年で最も印象に残った家電・AVブランド、「シャープ（SHARP）」が19.3%で最も高い
- ・ 2010年印象に残った国内社会ニュース、「青海省大地震」が68.0%でトップ
- ・ 1年前と比べた支出の変化、「非常に増えた」が39.0%
- ・ 不動産の資産価値、「価値が非常に増えた」が20.7%.

【調査概要】

- ・ 調査タイトル
- : 2010年振り返り調査（重大ニュース）
- ・ 調査目的
- : 2010 年印象に残ったニュースやブランドに関する意識の把握
- ・ 調査方法
- : インターネットリサーチ
- ・ 調査対象
- : 北京、上海、広州在住の20代～40代男女、インターネットユーザー
- ・ 調査国
- : 中国
- ・ 調査エリア
- : 北京、上海、広州
- ・ 調査会社
- : Embrain IB CHINA Co.,Ltd.
(インフォブリッジホールディングスの子会社)
- ・ 調査期間
- : [2010年12月6日](#) ～[2010年12月17日](#)
- ・ サンプル数
- : 300サンプル
- ・ 調査項目
- : ・ 2010 年最も印象に残ったブランド（PC・PC 周辺機器、携帯電話
デジタルカメラなどのデジタル製品、家電・AV、化粧品、自動車、
食品・飲料、薬品、ファッション、金融関連）
・ 最も印象に残った商品の認知経路（PC・PC 周辺機器、携帯電話・
デジタルカメラなどのデジタル製品、家電・AV、化粧品、自動車、

食品・飲料、薬品、ファッション、金融関連)

- ・支出状況の変化
- ・個人収入の変化
- ・生活事情の変化
- ・不動産の所有
- ・資産価値の変化
- ・投資状況
- ・重大ニュース（国内社会ニュース・国際社会ニュース）

など全約50項目

【調査結果概要】

- ・2010年で最も印象に残った家電・AVブランド、「シャープ（SHARP）」が19.3%で最も高い

2010年で最も印象に残った家電・AVブランドは、「シャープ（SHARP）」が19.3%で最も高く、次いで「ソニー（SONY）」が16.7%、「ハイアール（Haier）」が10.7%であった。携帯電話・デジタルカメラなどのデジタル製品では、「アップル（APPLE）」が39.3%で最も高く、次いで「ノキア（NOKIA）」が31.0%、「キャノン」が6.0%であった。

- ・2010年印象に残った国内社会ニュース、「青海省大地震」が68.0%でトップ

国内社会ニュースでは、「青海省大地震」が68.0%で最も高く、「上海万博開幕」が67.0%、「上海市内高層住宅で火災発生」が58.7%と続いた。国際社会ニュースでは、「ハイチ大地震」が49.0%で最も高く、「サッカーワールドカップ開幕」が46.0%、「チリ落盤事故」が43.0%と続いた。

- ・1年前と比べた支出の変化、「非常に増えた」が39.0%

1年前と比べて支出の変化は、全体では「やや増えた」が42.0%で最も高く、次いで「非常に増えた」が39.0%、「変わらない」が13.3%であった。地域別では、北京で「非常に増えた」が44.0%と他の都市と比較して最も高い。

- ・不動産の資産価値、「価値が非常に増えた」が20.7%

不動産の資産価値は、全体では「価値が増えた」が61.1%で最も高く、次いで「価値が非常に増えた」が20.7%、「変わらない」が17.6%であった。

※添付資料

：調査結果概要

※発表資料・調査概要ダウンロード

: <http://www.infobridgeasia.com/newsview?id=241>

<http://www.infobridgeasia.com/upimages/file/cn20110118.pdf>

以上

■インフォブリッジ社とは

インフォブリッジ社は中国とインドを中心にマーケティングサービスを提供する企業です。アジア進出企業皆様の知恵袋として中国、インド他アジアのさまざまな情報を提供し、クライアントの企業価値向上を目指します。

・社名

: INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD.

・設立日

: 2006年

・代表者

: 繁田 奈歩

・事業内容

: マーケティングリサーチ事業、マーケティングコンサルティング事業

●報道関係・各種メディアおよびレポート購入に関するお問い合わせ

INFOBRIDGE HOLDINGS GROUP LTD. (www.infobridgeasia.com/)

◆東京オフィス（担当：赤尾美也子）

住所：東京都港区六本木7-3-13 トラストィ5階

TEL：03-5770-3134 FAX：03-5770-3164

◆上海オフィス（広報担当：深水エリナ）

住所：9F C-D, Haiyi Building, No.310, TianShan Rd, Shanghai

TEL：+ 86-21-3353 -8866 FAX：+ 86-21-3353 -8781

◆東京オフィス・上海オフィス・デリーオフィス共通お問い合わせ

MAIL：info@infobridgeasia.com

Generated by ぷれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>